

令和7年12月19日
地域振興戦略部
与板支所地域振興・市民生活課

令和8年1月13日 与板地域待望の交流拠点施設

「いこいね★よいた」がオープン

与板地域の交流拠点施設「いこいね☆よいた※」が完成し、令和8年1月13日にオープンします。支所とコミュニティセンターが入る施設は、市民活動や交流の拠点、さらには、与板地域の文化、観光、産業の情報発信の場となります。

施設の整備にあたっては、老朽化した支所とコムセンの機能集約・コンパクト化を進め、地域内の公共施設の再編を図るとともに、地域の皆さんと建設場所や機能などについて意見交換を重ね、外観や配置などに反映しました。

新しい施設の場所は、与板地域の長い歴史が刻まれた由緒ある場、地域の皆さんにとって心を寄せる場であり、防災面でも優れています。

これから地域の賑わいの拠点として、多くの人から愛され、利用いただける施設になることを期待しています。

1 施設の概要

- (1) 所在地：長岡市与板町与板甲 134 番地
- (2) 面 積：1,863 m²
- (3) 構 造：RC 造 2 階建て
- (4) 工事費：13.2 億円



2 施設の特徴（別紙平面図参照）

- (1) フレキシブルな空間活用

L字型に配置した建物の主軸動線により、屋内外の連続性を確保。ビールフェスタなど大規模イベント時には、多目的ホール、屋根付き広場と多目的広場などの一体利用が可能。

- (2) 街並みとの調和したデザイン

天地人通りに面しており、城下町の面影が残る街並みや「楽山苑」など歴史的資源と調和した和風のデザインを採用。

※ 与板地域の交流拠点施設の愛称

- ・考案者は与板地域在住の三浦貴弘さん（応募総数1,159件から選定）
- ・「行こうね」の与板の方言「いこいね」と、この施設「いいね！」の意味のほか、地域の「憩い」の場になることを願い命名。中川清兵衛のビールにちなみ「☆」北極星も取り入れ、さらに、与板の未来を切り開いていくという願いが込められている。

3 開所式・施設見学会

- (1) 日 時 令和 8 年 1 月 13 日 (火) 午前 10 時から (40 分程度)

(2) 内 容 ①式辞 (長岡市長)
②祝辞 (長岡市議会議長、柄沢新潟県議会議員)
③テープカット
④本与板神楽舞披露

(3) 出席者 市長、よいたコミュニティ協議会長、市議会議長ほか関係市議、地元県議会議員、与板地域連合町内会長、長岡北商工会長、与板観光協会長、施設利用団体など 170 人

(4) その他 ①施設自由見学…1 月 13 日 (火) ~18 日 (日) 午前 9 時~午後 5 時
②「私たちの住む与板」展示会…1 月 13 日 (火) ~2 月 1 日 (日)
こども園児、幼稚園児、小学生、中学生の作品約 400 点を展示

4 オープニングイベント（別紙チラシ参照）

(1) よいたコミュニティ協議会主催イベント

- ① 日 時 令和8年1月18日（日） 午前10時～午後4時頃

② 内 容

 - ・本与板神楽舞披露
 - ・抹茶や餅のふるまい
 - ・お菓子のプレゼント（小学生以下・先着250人）
 - ・ライブイベント

第1部 地元コーラス団体歌唱「故郷はひとつ」披露

第2部 宇崎童童ライブ in よいた



YUITAKOMISEN

(2) よいたまちづくり女子主催「美♥フェス」

- ① 日 時 令和8年1月25日（日） 午前10時～午後3時

② 内 容 「美」をテーマにしたトークショーや講座
・遠藤麻理さんスペシャル美トーク
・声＆発酵＆性、美トーククロスセッション
・よいたまちづくり女子＆与板美ウーマンご紹介トーク
・キッチンカーやマルシェ など



©VOITA MACHLINE

【参考】 ①施設整備の経過

- | | |
|---------|----------------------|
| 令和3年度 | コミセンと支所機能を集約する基本構想策定 |
| 令和4・5年度 | 基本設計・実施設計、旧支所の除却工事など |
| 令和6・7年度 | 建築・外構工事 |

②施設のテーマ

協働によるまちづくり拠点、多世代交流と憩いの場、市民活動と学びの場
観光資源の情報発信拠点

問い合わせ：地域振興戦略部

電話 0258-39-2260

與板支所地域振興・市民生活課

電話 0258-72-3201